認定番号　8521－007－2611

認　定　証

岐建　株式会社
大垣アスファルト合材工場　殿

アスファルト混合物事前審査制度による審査の結果
貴混合所の下記アスファルト混合物を認定します

令和8年11月18日

アスファルト混合物事前審査協議会
会　長

記

番号	認定混合物記号	一般アスファルト混合物の名称	番号	認定混合物記号	再生アスファルト混合物の名称
1	V－03A5	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]	1	R－01	再生アスファルト安定処理混合物(40)[50回]
2	V－05A5	特別対策密粒度アスファルト混合物(20)[75回]	2	R－02	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[50回]
3	V－11	歩道用透水性アスファルト混合物(13)[50回]	3	R－02A	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]
			4	R－04	再生密粒度アスファルト混合物(20)[50回]
			5	R－04A	再生密粒度アスファルト混合物(20)[75回]
			6	R－06	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			7	R－63G	岐阜県型 再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			8	R－63Ga	岐阜県型 再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			9	R－08	再生細粒度アスファルト混合物(13)[50回]

有効期間	2026年12月1日　～　2027年11月30日

添付資料付

事前審査認定アスファルト混合物(一般混合物)総括表

アスファルト混合物事前審査協議会　会長

【バッチ式用】

認定番号	8521-007-2611	混合所名	岐建株式会社　大垣アスファルト合材工場

認定証混合物番号	一般 － 1

認定混合物記号	Ｖ－０３Ａ５	有効期間	２０２６年１２月１日 ～ ２０２７年１１月３０日
混合物の名称	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]		
最大粒径	２０　mm	突固め回数	７５　回
ｱｽﾌｧﾙﾄの種類	ポリマー改質アスファルトⅡ型・グランファルトHD	配合設計年月	令和 8 年 8 月

使用骨材の室内配合・材質・産地等				現場配合		
骨材名	配合比(%)	材質	産地等	種別	配合比(%)	計量値(kg)
Ｓ－２０	18.0	硬質砂岩	大垣市上石津町　㈱大阪砕石工業所	５ビン		
Ｓ－１３	33.0	硬質砂岩	大垣市上石津町　㈱大阪砕石工業所	４ビン	16.2	324
Ｓ－５	19.0	硬質砂岩	大垣市上石津町　㈱大阪砕石工業所	３ビン	29.5	590
砕粗砂	13.0	石灰岩	大垣市赤坂町　矢橋工業㈱	２ビン	19.0	380
砕細砂				１ビン	26.7	534
細砂	13.0	石灰岩	米原市大久保　滋賀鉱産㈱	０ビン		
石粉	4.0	石灰岩	大垣市赤坂町　清水工業㈱	ダスト	1.0	20.0
				石粉	2.9	58.0
				ｱｽﾌｧﾙﾄ	4.7	94.0
計	100.0			計	100.0	2000.0

通過質量百分率 %	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲
	53 mm				
	37.5 mm				
	31.5 mm				
	26.5 mm	100.0	100.0	100.0	100
	19 mm	99.7	99.3	98.9	95 ～ 100
	13.2 mm	83.5	82.1	82.5	70 ～ 90
	4.75 mm	49.4	49.6	50.3	35 ～ 55
	2.36 mm	30.1	30.8	30.7	20 ～ 35
	600 μm	16.4	16.8	17.6	11 ～ 23
	300 μm	10.7	10.9	11.5	5 ～ 16
	150 μm	6.9	6.9	7.4	4 ～ 12
	75 μm	4.4	4.3	4.8	2 ～ 7

		室内配合	現場配合	確認試験	基準値
アスファルト量 (%)		設計　4.7	設定　4.7	抽出　4.7	4.5 ～ 5.5
マーシャル安定度試験	密度 (g/cm^3)	2.398	2.396	2.400	
	理論最大密度 (g/cm^3)	2.500	2.500	2.500	
	空隙率 (%)	4.1	4.2	4.0	3 ～ 7
	飽和度 (%)	72.7	72.2	73.2	65 ～ 85
	安定度 (KN)	15.32	15.56	18.10	4.90 以上
	フロー値 (1/100cm)	33	31	26	20 ～ 40
	残留安定度 (%)	―――	―――	―――	
基準密度 (g/cm^3)		―――	2.396	―――	
動的安定度 (回/mm)		―――	7,000	6,000 以上	5,000 以上
すり減り量 (cm^2)		―――	―――	―――	
剥離率 (%)		―――	―――	―――	
透水係数 (cm/sec)		―――	―――	―――	
混合物出荷目標温度※		170 ～ 180 ℃	※年間を通じて使用できる温度範囲(管理幅を除く)を示す。		
特記事項					